

ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会

能美市ボランティア連絡協議会研修会

開催日：平成31年3月2日(土) 会場：ふれあいプラザ



根上ボランティア 研修会

開催日：平成31年3月10日(日)
会場：根上学習センター



寺井ボランティア 研修会

開催日：平成31年1月31日(木)
会場：ふれあいプラザ



辰口ボランティア 研修会

開催日：平成30年11月11日(日)
会場：辰口福祉会館



目次

2・3ページ

能美市ボランティア連絡協議会 研修会報告
喫茶 あい・テラス開催

4ページ

各地区ボランティア研修会報告

根上地区	ほがらか会	北本 清子
寺井地区	能美美育ネットワーク	小山 正子
辰口地区	能美市音訳ボランティアたんぽぽ	田中 八重

5ページ

学校ボランティアリレー ～宮竹小学校～
もみじ弁当・ひな弁当 配達ボランティア
～寺井中学校・根上中学校・辰口中学校～

6ページ

能美市ボランティア連絡協議会の体制変更について
総会・交流会のお知らせ
ボランティア掲示板
編集後記

あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。

連絡協議会 研修会報告

(春まちぽかぽかプロジェクトと併せて開催)

3月2日(土)能美市ふれあいプラザ2階にて、会員及び市民の方々82名が参加し研修会を開催しました。研修会では、寺井病院 医療ソーシャルワーカーの信耕久美子氏をお迎えし「輝いて生きるために～最後まで自分らしく生きる～」をテーマに講演していただきました。実際に患者や家族と関わっておられる信耕氏の話から、家族で日頃から最後の時の対応などしっかりと話し合っておくことの大切さを学び、輝いて生きるということを考えました。



研修会に参加して

おはなしの会トゥインクル 小西 彰子

今回のような「最後まで自分らしくどう生きたいか」というテーマの研修会はこれまでなかったように思いますが、たくさんの方が参加して下さいました。実際に患者とその家族に向き合っておられる信耕先生のお話は説得力がありました。突然自分や家族に何かあった時、即決を迫られた場面で「自分はどうしたいか」「家族はどうして欲しいと思っているか」を予め考えておくことは大切だと理解しているものの、これまで何も考えていなかった私。「終活」「エンディングノート」などの言葉は知っているものの、身近なものとして捉えていなかった私。さっそく「人生会議」を開きたいと思います。

グループワークでは、自分の大切にしたいカードをそれぞれ選び発表を行いました。分かったことは、日頃ボランティアをしている人は「余命半年」と言われても何と前向きな発想を持っていることか!私のグループは、8人中私を含め5人が「いい人生だったと思える」を選びました。もちろん「余命半年」が現実になった時、前向きに受け止められるかは分かりません。でもその時自分自身に、「2019年の私はこのカードを選び、前向きに生きたいと考えていたんだよ」と言ってあげたいと思います。そうすれば、自分を見失わず自分らしく残り半年を生きていけそうな気がするのです。

平成30年度 能美市ボランティア

アンケートより (一部抜粋)

- ・それぞれの人が自分の生き方と人生のしまい方を真剣に考えていこうというきっかけとなりました。
- ・自分の年齢を考えたらず残された人生は楽しくボランティアでお返しをしていきたい。
- ・知らないことがたくさんあり、これからの人生の残り時間を大切に過ごしたいと思いました。
- ・これからの自分について考えるきっかけとなりました。
- ・本当に考えて生きていきたい。大切なことと感じました。両親を見送り、兄弟も見送りこんどこそ自分の番だと感じました。
- ・参加してよかった。自分の人生の最後をどう迎えるか考えさせられました。
- ・改めて話し合いの大切さを知りました。グループワークでは、一人一人が違う思いを持っていることも知ることができた。
- ・自分はもちろん、家族の看取りを考えることができた。
- ・わかりやすいお話で町内の人達にも聞いて欲しい内容でした。
- ・命について考える良い機会でした。
- ・元気な間は、ボランティアをして色々な知識を深めたいと思いました。

喫茶 あい・テラス

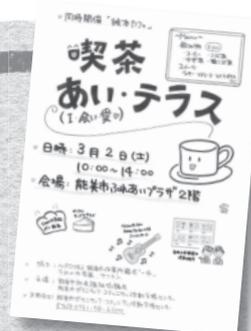
(春まちぽかぽかプロジェクトと併せて開催)

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター運営委員会
委員長 青山 信久

ボランティア・コミュニティ活動支援センターは、ボランティア活動に関する相談を受け、情報を発信する拠点です。福祉活動に使う機材や車いすの貸出等も行っています。

気軽に集っていただき、その役割を理解していただくために3月2日(土)、ふれあいプラザ2階にて「喫茶 あい・テラス」を開催しました。

会場内には、ゆっくりくつろげるように、喫茶コーナーがありコーヒーやパン、クッキーや手作り品を販売。また、ボランティアグループ「ウクレレサークルnomilele」による演奏や能美市内小中学校のボランティア活動の展示をしました。小さな子どもからお年寄りまで交流できる空間をつくり、ふれあいの大切さを実感しました。



ウクレレサークルnomileleのやさしい音色にうっとり!



能美市内小中学校のボランティア活動を展示しました。



子どもたちは輪投げを楽しみました。



各地区ボランティア研修会報告



根上ボランティア研修

ほがらか会（根上地区） 北本 清子

3月10日（日）根上学習センターにて研修と交流会を行いました。赤十字奉仕団ほおずき・ヘルスケアJJA根上女性部・苺の会・いけ花あじさいクラブなどの日頃の活動の様子が発表されました。

その後、講師の南淳一氏から「パステルアート」を教えていただきました。昨年の「パステルアート」がとても好評で再度描くことになりました。今年「桜」が画題です。一時間位で各グループのテーブルは美しい桜の花で一杯になりました。それぞれのグループの感想は、「久しぶりに子どもに返ったように楽しかった。」「心にも花が咲いたよう。」「外よりも一足先に桜が咲きました。」など会場に笑顔が広がりました。



交流会で情報交換しました



パステルアート「桜」完成！

寺井ボランティア研修

能美美育ネットワーク 小山 正子

1月31日（木）夜、ふれあいプラザにて、交流研修会を行いました。初めに、能美市ボランティア連絡協議会会長 栗山よしみ氏より、平成31年度の能美市ボランティア連絡協議会の新体制について、説明をして頂きました。

研修会は「げんきかい」西井直江氏による笑いヨガを体験しました。顔・手と身体中を動かす脳トレもあって「ギョーザじゃんけん」では間違えて笑い、できれば、「ヤッター」と童心に返って笑い、寒さも吹き飛んでしまいました。新体制になっても元気で笑顔で頑張ろうという思いであふれていました。



笑いヨガでみなさん笑顔



辰口ボランティア研修

能美市音訳ボランティアたんぼぼ 田中八重

11月11日（日）、辰口福祉会館にて研修会を行いました。まず、参加グループ各代表が活動を報告。どなたも温かな笑顔で内容は充実。辰口中学校生徒会の取組みには、我々の後を引き継いでくれる頼もしさを感じました。次に3団体が活動を発表。「nomi国際交流協会」は、在留外国人の数が県内1位の能美市ならではの各種企画を紹介。「能美市音訳ボランティアたんぼぼ」は、視覚障害者に広報を提供する録音現場を再現。「ウフレレサークルnomilee」は、各所へ癒しの音楽を届けていることを発表。

続いての交流会では、「ウフレレサークルnomilee」のフラダンス付き演奏で大いに盛り上がりました。参加者の皆さんに「やる気・元気を頂き、何より「ふれあう」ことの大切さを感じた一日でした。



能美市音訳ボランティアたんぼぼの活動報告



辰口中学校の取り組み発表！

学校ボランティアアリエー

宮竹小学校

宮竹小学校4年生は、総合的な学習の時間に、福祉ボランティア チーム20の皆さんに協力をいただき、高齢者や障がいのある方の気持ちを理解するための車椅子やアイマスク体験を行いました。

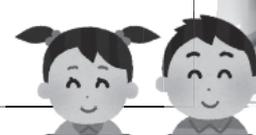


『車椅子体験やアイマスク体験をしてどうでしたか？』

- ・車椅子にのりながら多目的トイレに入ってみると、トイレの鏡がななめになっていたり、電気をつけるボタンが低かったりと工夫されていることに気づきました。
- ・車いすの車輪を動かすのは、手がとてもつかれました。ゆるやかな坂でも上がるのはとても大変でした。
- ・アイマスク体験をしてみると、とにかく階段や下にもものがあることがとてもこわかったです。

『ぼくたち私たちができることは？』

- ・もし体の不自由な人が困っているようだったら、声をかけて助けたいです。「案内します。」「車いすをおしまししょうか。」などの声をかけるように心がけたいです。
- ・学校を少しでもバリアフリーに近づけるためにはどうしたらよいかを考えました。宮竹小学校の玄関にはスロープがないので、スロープをつけてもらえるように校長先生に提案しました。



寺井中・根上中・辰口中 ◇もみじ弁当・ひな弁当 配達ボランティアの取り組み◇

毎年、高齢者とのふれあいを目的に、各校の生徒会が中心となり全校生徒に配達ボランティアを呼びかけ、賛同したたくさんの中学生在がボランティア活動を行っています。



11/21水
寺井中学校
もみじ弁当
59名



2/22金
根上中学校
ひな弁当
34名



3/12水
辰口中学校
ひな弁当
64名

今年は、157名の中学生的みなさんが、高齢者宅へお弁当をお届けしました！

能美市ボランティア連絡協議会活動を振り返って

平成30年 4月14日(土) 平成30年度総会・交流会

交流会「つながるボランティア～各地域のボランティアを見てみよう」

ボランティア
グループの
活動紹介

- ・辰口中学校見守り隊
- ・福祉ボランティア かがやき姉妹
- ・粟生町 歩歩笑美くらぶ

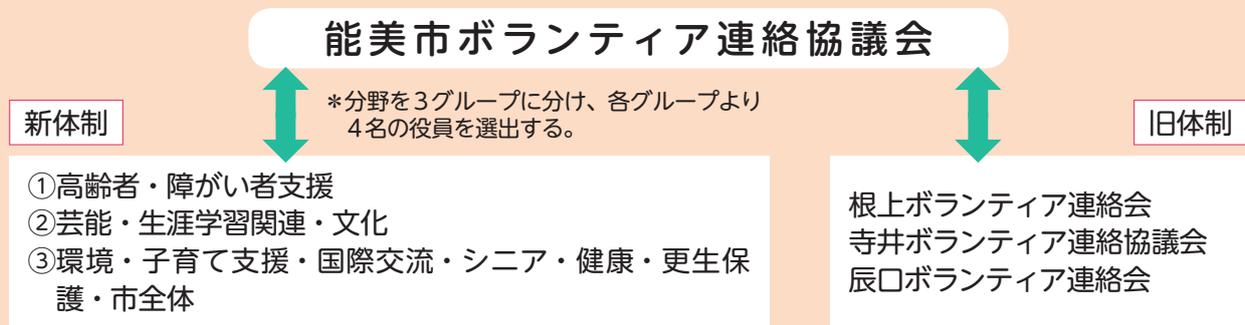
8月 5日(日) 第11回能美市民ボランティアフェスティバル (実行委員会として参画)

10月24日(水) 福井県大野市ボランティア活動ネットワークの視察受入

平成31年 3月 2日(土) 研修会

能美市ボランティア連絡協議会の体制が変更となります

現在の根上・寺井・辰口の各ボランティア連絡会を廃止し、2019年度より分野ごとに活動内容を分けることで能美市ボランティア連絡協議会の更なる活性化を目指します。



2019年度 能美市ボランティア連絡協議会 総会・交流会のお知らせ

4月13日(土) 13時30分より、能美市ふれあいプラザ(住所:寺井町た8番地1)にて、2019年度能美市ボランティア連絡協議会総会を開催します。

総会后、各分野の交流を図るため「つながるボランティア」をテーマに、ボランティアグループの活動発表を行います。どなたでも参加できますので、関心のある方は是非ご参加ください。



お問い合わせは 能美市ボランティア連絡協議会事務局(能美市社会福祉協議会内) TEL 0761-58-6200

ボ ラ ン テ ィ ア 掲 示 板

ボランティア活動保険の 加入・更新はしましたか?

**昨年加入された方も
2019年度の新たな加入が必要です。**

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を保障するボランティア活動保険の加入・更新の時期です。能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターでは、ボランティア活動保険の加入を受け付けています。

保険について詳しく知りたい方は能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターまでお問合せ下さい。

きまっしボランティア (編集後記)

春まちほかほかプロジェクトと併せて実施した研修会も、たくさんの参加をいただいて、今年度もつつが無く全ての活動を終えることができました。ご協力いただき本当にありがとうございました。

4月には新体制による役員で新たなスタートです。ご協力のほどをお願いします。

市ボランティア連絡協議会
会長 栗山 よしみ